

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		年2回の消防立ち合いの避難訓練を実施している。日ごろから外気浴や日光浴の機会を利用し、緊急時を想定した動きを心掛けているが、利用者の尊い命を守り、職員が安心して勤務に就けるように、自主避難訓練を定期的に行い、どんな災害時にも対応できるよう取り組んでいく。	1) 定期的な消防立ち合いの避難訓練を行う。(法定避難訓練)10月予定。 2) 月に1回は、職員と利用者で自主避難訓練を行っていく。避難経路や避難する利用者の順番が覚えられるようになる。 3) 自主避難訓練の様子を写真と日常の記録用紙に記入し、改善点を職員間で共有できるようにする。	1) 引き続き消防署の協力のもと、通報の仕方や避難の仕方、消火器の取り扱いを身に付けていく。 2) 毎月第一日曜日を自主避難訓練の日として、職員が利用者を避難誘導していく。その際、介助の手間が掛かる利用者から避難を行っていく。また出火元を同じ場所にするのではなく、その月その月違う場所にして、避難経路を変えて行っていく。 3) 写真を撮影し、様子が目で見えて解るようにする。またケア日誌や個別記録用紙(D-4シート)にも記入する。	R2年3月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。